



### 芦城公園 (石川県小松市)

小松市役所に隣接する芦城(ろじょう)公園は、加賀三代藩主・前田利常の居城だった小松城の三の丸跡に作られた池泉回遊式庭園です。園内には約70種・1万4000本の樹木があり、四季折々の景観を楽しめます。冬は樹木を雪害から守る雪吊りが風物詩。美しい伝統の技とガス灯との風情あるコラボレーションが見られます。

ガス灯のある街

撮影：川村典幸



【今井】さて、日本の今後のエネルギー政策の議論が始まっています。枝廣さんは総合資源エネルギー調査会基本問題委員会の委員として、新しいエネルギー政策を作るお一人になっていきます。どんな状況ですか。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

## 天然ガスへの期待と課題

【今井】さて、日本の今後のエネルギー政策の議論が始まっています。枝廣さんは総合資源エネルギー調査会基本問題委員会の委員として、新しいエネルギー政策を作るお一人になっていきます。どんな状況ですか。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【今井】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

【枝廣】基本問題委員会は今年夏にエネルギー基本計画を作る予定で、春ごろ国民に選択投票を予定しています。

## 分かりやすい言葉で伝える

【鳥原】これは火力発電の稼働率によって天然ガスの需要が増えます。世界全体でも天然ガスの需要は増加傾向にあります。シェールガスや非在来型ガスの開発により供給量は十分にあります。63年といわれていた天然ガスの回収可能埋蔵量が250年相当までに拡大したとされています。それをいかに安定的に調達するかがこれからの課題です。

【枝廣】日本の天然ガスの調達コストは高いと言われていますが、安くする方法はありますか。

【鳥原】日本だけでなく韓国、中国、台湾やアジアのLNG輸入価格は欧米に比べて高くなっています。欧米と異なるLNGのほかに天然ガス輸送の代替手段がないことがその要因です。こうした状況下でいかに低価格のLNGを調達するか非常に難しい課題です。そのためにはあらゆる方法を総動員する必要があります。その一つは日本のガス・電力会社で共同調達をより積極的に進めることです。また、在来型だけでなく非在来型天然ガスのプロジェクトや、中小規模のガス開発や供給源の多様

【鳥原】必ずしも全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

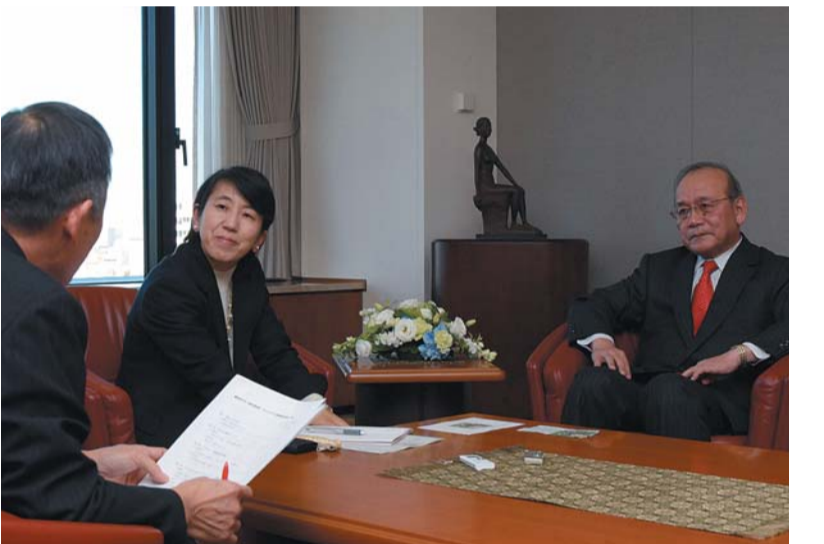
【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。



趣味から日本のエネルギー政策、日本の未来像へと話が弾んだ

【鳥原】必ずしも全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

【今井】津波被害を受けた石巻にはもともとパイプラインではなく、LNGをローリー車で運んでいた。震災後はLNG気化装置を設置、ローリーから直接供給するという日本では初めての方法で復旧させました。

【鳥原】必要なのは全園をつなぐパイプライン網が必要なのではありません。日本のある多くの都市は港を中心に発達しました。米国や欧州の有名なパイプライン網がないのは、港を起点に受け入れ、それを起点に必要地へパイプラインを形成するのが合理的な方法だからです。日本にはLNGの受け入れ基地が30以上あります。パイプライン以外でも貨車やローリー車でLNGを輸送できます。従って、LNGを受け入れ基地の安全確保が重要で、その検証と対策が必要です。こうした体制をベースに万一の巨大災害を想定して、LNG基地の機能が停止した場合にバックアップ手段が最速で検討し、パイプラインの連結など必要なインフラを整備していくことが課題になると思います。

熱・水・環境のベストパートナー

# Miura

新たに進化し続ける、SQシリーズ。

2012.02 ミウラが簡易ボイラを 変える!

平成23年度 日本ガス協会技術賞  
平成22年度 優秀省エネルギー機器 日本機械工業連合会会長賞  
2010年度 グッドデザイン賞(経済産業大臣賞)

新発売 (2012年2月より 発売スタート!)

システム効率 100%

業界初 7t 多層式 貫流ボイラ

SQ 800ZU 1000ZU    SQ 2000AS 2500AS 3000AS    SQ 7000AS

三浦工業株式会社 愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696 TEL 089-979-7000 FAX 089-978-2321 http://www.miuraz.co.jp

安全・安心のために... アイチからのご提案

## 流量・圧力監視による 設備投資の効率化

地震時はSIセンサー連動で 正確に遮断

### PHS(PIAFS)を利用した 整圧器停止機能付 開度監視ユニット TX410

一般社団法人 日本ガス協会、習志野市企業局、小田原ガス株式会社  
河内長野ガス株式会社、東邦ガス株式会社、東野ガス株式会社、武岡ガス株式会社 共同開発品

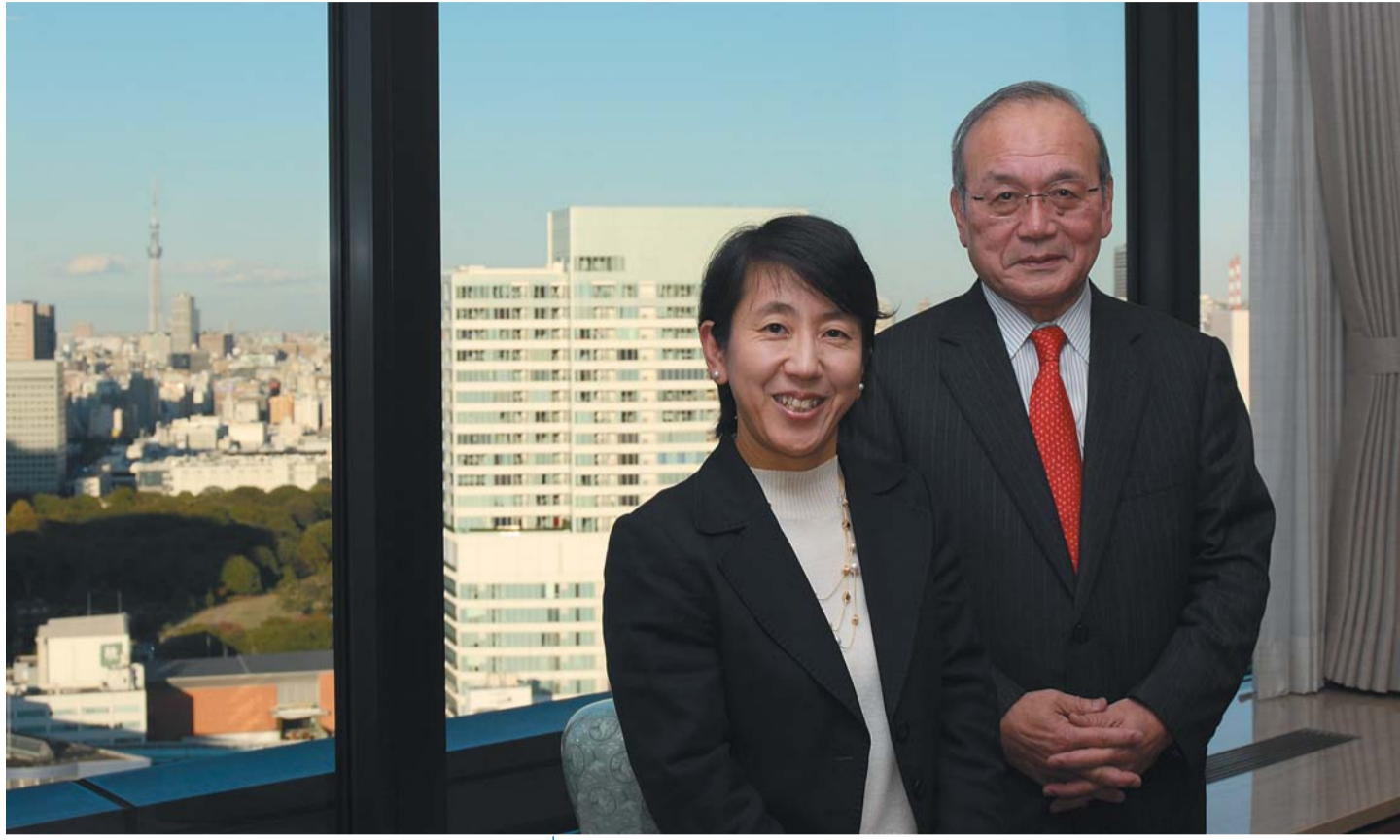
SS&S センサーシステム アンド サービス

愛知時計電機株式会社  
本社：〒456-8691 名古屋市中区千代一丁目2番70号  
札幌支店：TEL(011) 642-9500 東京支店：TEL(03) 3209-7551 大阪支店：TEL(06) 6305-9053  
仙台支店：TEL(022) 258-1181 名古屋支店：TEL(052) 889-1583 福岡支店：TEL(092) 534-2050

新春対談

東日本大震災を経験して 身近になったエネルギー

環境ジャーナリスト枝廣淳子さん×鳥原光憲(日本ガス協会会長)
司会=今井 伸(ガスエネルギー新聞編集局長)



対談を終えて談笑する枝廣さんと鳥原会長

えだひろ・じゅんこ 環境ジャーナリスト、幸せ経済社会研究所所長。経済産業省の総合資源エネルギー調査会基本問題委員会の委員として活動している。
とりはら・みつのり 日本ガス協会会長。東京ガス会長。

【鳥原】「鳥原会長はサッカークラブが大好きで聞きました。お二人は初めてお会いするんですね。枝廣さん、お二人が初めてお会いするんですね。枝廣さん、お二人が初めてお会いするんですね。」

【今井】さて、昨年3月の東日本大震災と原発事故は、日本社会のあり方日本人の考え方を大きく変えたという意味で、戦後66年で最大級の事件だったと思います。当時、何を思い、何をしたか、それぞれの立場から振り返っていただきたいと思います。
【枝廣】「ゴルフで、宮城県石巻市のNGO事務所まで4回くらいお手伝いしました。そのとき全国のいろいろなガス会社の名前が入ったジャンパーを着た人が町中走り回ってライフライン復旧にあっていたのが印象的でした。」

望ましいエネルギーミックスへ

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

【鳥原】「東日本大震災の時、国王が三三三三の数字をお祈りしてくださったことが、プータンという国に特別な好感を持っていました。」
【枝廣】「国際会議の後、川原でお弁当を食べていたら、野良犬だと思えます。」

Advertisement for WAGAS (Wai Gas) featuring a diagram of natural gas usage in homes and cars, and a comparison chart of CO2, NOx, and SOx emissions between natural gas and coal/oil. The chart shows natural gas has significantly lower emissions across all categories.

地方部 だより

【中国部会・四国部会】



商業施設に導入した吸収式冷温水機(津山ガス)

参加者
・津山ガス取締役安藤 又販売部長 福原正道氏
・四国ガス執行役員営業 本部長兼リレー営業 部長兼営業サード部長 林 章二氏
・四国ガス執行役員営業 本部長兼エネルギー営業 部長 橋本 卓氏
・広島ガスエネルギー営業 部長 木村和重氏

【福原】こちらは06年7月に転換を完了しました。工業用はその5年前前からエリア内外の件に提案してはいますが、まだ決まったところはありません。取れば販売量は4.5倍に増えるかと。

【林】うちもそう、10年0月に天然ガスになるのでどうですか。

【木村】本格的に取り組んだのは、天然ガス転換のスケジュールが決まってきたからです。産業用は複数年かかるのが普通。当社は2002年に転換を完了しましたが、転換中に営業を始めて、もう10年以上通っているところがあります。

【橋本】工業用の大口は、おむね価格勝負です。値段が高くては、いくら環境うんぬんの話をしても、リットルが出なければ成立しません。補助金を使っても数千万円規模の投資になるので、資金調達が苦しい状況です。

【木村】大切なのは、燃費が高い。数カ月前に価格が折り返して契約が決まったので、設備工事などがあつたところ。その理由も残りにLNG価格が下がってきているので心配していません。もう今後下がらないようなら、さらなるガス化増量を含め、提案していきたいと思っております。

座談会 燃転の取り組みを聞く

営業履歴の管理が大切



広島ガス木村さん

「新たなエネルギーミックスに向けた国のエネルギー政策見直しが進む中、産業用・業務用大口顧客の燃転が都市ガス事業者にとって大きなテーマとなっている。広島ガス、四国ガス、津山ガスの営業責任者を集めてもらい、各社の取り組みを語ってもらった。

【木村】本格的に取り組んだのは、天然ガス転換のスケジュールが決まってきたからです。産業用は複数年かかるのが普通。当社は2002年に転換を完了しましたが、転換中に営業を始めて、もう10年以上通っているところがあります。

【橋本】工業用の大口は、おむね価格勝負です。値段が高くては、いくら環境うんぬんの話をしても、リットルが出なければ成立しません。補助金を使っても数千万円規模の投資になるので、資金調達が苦しい状況です。



四国ガス林さん

タンク規制はチャンス

【木村】大切なのは、燃費が高い。数カ月前に価格が折り返して契約が決まったので、設備工事などがあつたところ。その理由も残りにLNG価格が下がってきているので心配していません。もう今後下がらないようなら、さらなるガス化増量を含め、提案していきたいと思っております。

燃転は10年仕事採用までやりぬく

【林】うちもそう、10年0月に天然ガスになるのでどうですか。

【木村】本格的に取り組んだのは、天然ガス転換のスケジュールが決まってきたからです。産業用は複数年かかるのが普通。当社は2002年に転換を完了しましたが、転換中に営業を始めて、もう10年以上通っているところがあります。

大口工業用は価格勝負



四国ガス橋本さん

【橋本】工業用の大口は、おむね価格勝負です。値段が高くては、いくら環境うんぬんの話をしても、リットルが出なければ成立しません。補助金を使っても数千万円規模の投資になるので、資金調達が苦しい状況です。

【福原】こちらは06年7月に転換を完了しました。工業用はその5年前前からエリア内外の件に提案してはいますが、まだ決まったところはありません。取れば販売量は4.5倍に増えるかと。

岸野洋也技術部長に聞く
岸野洋也技術部長の肖像写真とインタビュー記事の冒頭部分。

保安活動報告
保安向上への取り組み
日本ガス協会
日本ガス協会の保安活動に関する報告書の一部。

資格取得で人材が育つ
わたしたちが営業部隊で活躍しています。この人たちが中心に、新人へのOJTやセミナー等による継続的な教育が必要です。

保安向上計画2020のポイント
12年の重要課題は、経年管対策です。お客さまに一番近く、事故につながる重要な建物内の経年管について、15年の対策完了が目標です。

EASY BASE
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム ENE-FARM
メーカーに対応したラインナップ
既築住宅・新築住宅に対応
低コスト・簡単施工
新和産業株式会社
KURIMOTO
水と大気と生命の惑星、地球を大切にします。
私たちが暮らす地球。ここには、清らかな水の流れと澄んだ空気、そして様々な生命の営みがあります。

# 賛助会員訪問

食品工場や化学工場などで活躍する小型省エネボイラーで国内トップ企業の三浦工業(本社愛媛県松山市、高橋社社長)は、2009年、設立50周年を迎えた。それを機に工場内の省エネを一新し、熱・水・環境のベストパートナーとして、ボイラー・システム・メンテナンスに携わり、より一層顧客密着サービスを進めている。

小型省エネボイラーの効率向上に取組み、10年10月にモデルチェンジした最新機種「SQシリーズ」は、省エネ率98%の優れた性能が評価され、10年度グッドデザイン賞(経済産業大臣賞)、10年度優秀省エネ機器(日本機械工業連合会長賞)、11年度日本ガス協会技術賞の3冠を受賞している。

ただ、ユーザーは実際の

## 三浦工業

業務でいかに省エネが達成できるかを望んでいる。機器単体の効率アップは重要だが、実際には需要変動に対応するためボイラーを複数設置するユーザーが多く、システム全体で効率向上を図る必要がある。

三浦工業は運転状況に応じて、最も効率が向上する

## 熱システムメーカーへの発展を目指す

燃焼ボイラーを「コト運転ボイラー」と呼ぶ、複数台設置した場合、ボイラー自身が優先的にコト運転ボイラーになるように燃焼制御を開発した。

例えば蒸気発生量毎時3トンを5台設置した工場では、高効率ボイラーが必要な場合、高効率ボイラーを1台、高効率ボイラーを4台、高効率ボイラーを3台とすることで、全体の省エネ率を向上させる。現在は、高効率ボイラーを1台、高効率ボイラーを4台、高効率ボイラーを3台とすることで、全体の省エネ率を向上させる。



ユーザーの熱システム全体を診断する

フルパワーで運転するためシステム効率98%(低燃費熱損失)、消費電力は11.4kWになる。

高効率位置制御では、5台同時に低燃焼の工運転ボイラーで運転する。排ガス中の燃焼熱を回収するシステムで、省エネ率は11.5%を達成する。

ターボ制御ラフロー、給水ポンプなどの消費電力を7kWに削減できる。

さらに燃焼だけでなく、高効率位置制御では、5台同時に低燃焼の工運転ボイラーで運転する。排ガス中の燃焼熱を回収するシステムで、省エネ率は11.5%を達成する。

工場システム全体の熱損失を診断する。次に損失低減とともに、廃熱を回収して有効活用するシステムを提案する。

具体的には工業炉や排ガス処理設備の廃熱を回収する廃熱回収ボイラーや、工場での省エネ対策を提案している。



北条工場のボイラー運転デモルーム

北条工場のボイラー運転デモルームでは、ユーザーの熱システム全体を診断する。次に損失低減とともに、廃熱を回収して有効活用するシステムを提案する。

具体的には工業炉や排ガス処理設備の廃熱を回収する廃熱回収ボイラーや、工場での省エネ対策を提案している。

## 2030年に向けた天然ガスの普及拡大

①CO <sub>2</sub> 削減率	460万t → 3,000万t
②ガス空調	1,300万RT → 2,600万RT
③産業用熱源の天然ガス比率	10.7% → 25.0%
④家庭用燃料電池	2万台 → 500万台
⑤天然ガス自動車(NGV)	4万台 → 50万台

【期待される効果(現状比)】  
 CO<sub>2</sub>削減率 約6,200万t-CO<sub>2</sub>/年  
 (電力供給安定) コーシエネ・燃料電池 2,500~3,000万kW  
 (※電力不足は、国内年間需要の15%程度)  
 ガス空調による電力ピークカット 1,300万kW  
 【内閣府(2030年時点)】  
 左記ガスシステム設備投資額 1.2~1.5兆円/年

「天然ガス・高度利用」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、



榑本部長

「この時期に30年を見据えた都市ガス界の取り組みを発表した狙いは、電力需給対策が全国的な課題であり、都市ガス界が即座に貢献できることを挙げたのが主眼だ。コーシエネ、燃料電池、ガス空調などの対応になる。さらに自立型エネファームを月々から発売するが、これを含め、電圧などのセキュリティ向上にも取り組んでいく。」

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

用ではおさまる設備更新、設備投資の中でコーシエネ、ガス空調を提案していく。これは、分散型エネルギーシステム導入の重要な要素として提案している。

分散型エネルギーシステム導入の意義

- ①社会的価値の向上
  - ・電源二重化によるエネルギーセキュリティの向上
  - ・廃熱利用による省エネルギー・低炭素化の推進(高い総合効率)
  - ・再生可能エネルギーとの組み合わせによる導入加速(出力安定化)
- ②社会的コストの低減
  - ・建設リードタイムの短縮(立地の柔軟性)
  - ・需要地との近接設置(送電ロス削減)
  - ・需要家サイドでのエネルギーの最適利用の意識付け

## エネ基本計画に反映へ

### 新たなエネルギーミックスを提起

用ではおさまる設備更新、設備投資の中でコーシエネ、ガス空調を提案していく。これは、分散型エネルギーシステム導入の重要な要素として提案している。

分散型エネルギーシステム導入の意義

- ①社会的価値の向上
  - ・電源二重化によるエネルギーセキュリティの向上
  - ・廃熱利用による省エネルギー・低炭素化の推進(高い総合効率)
  - ・再生可能エネルギーとの組み合わせによる導入加速(出力安定化)
- ②社会的コストの低減
  - ・建設リードタイムの短縮(立地の柔軟性)
  - ・需要地との近接設置(送電ロス削減)
  - ・需要家サイドでのエネルギーの最適利用の意識付け

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

「分散型エネルギーシステム推進」分散型エネルギーシステム推進「安定・低価格な天然ガス資源獲得」「エネルギーセキュリティ向上」の3つの柱を軸として、中長期の取り組みは、

# CO STOP! CO中毒事故

まずは「換気」の徹底  
そして「警報器の設置」と「点検」  
CO中毒事故の撲滅のために

換気

警報器

点検

電気化学式センサ搭載モデル  
**業務用換気センサ YZ-165B**

**特長**

- 新規採用の電気化学式センサ
- 高精度センサによる誤報防止
- 高度な警報判定で安全を確保(COヘモグロビン濃度を演算)
- わかりやすい音声警報(警報・故障・電池切れを音声でお知らせ)

矢崎総業株式会社  
http://www.yazaki-group.com/

ガス機器事業部: 431-3312 浜松市天竜区二俣町南鹿島23 ☎(053)925-4511  
九州営業部 ☎092(411)4834 熊本支店 ☎096(367)3311 鹿児島支店 ☎099(251)2181 宮崎支店 ☎0985(39)3233 長崎オフィス ☎095(822)3247 大分オフィス ☎097(551)3007